

アスファルトシングル屋根の塗り替えは下地調整がポイント

柔軟型アクリルシリコンサーフェーサー

水性シングルサーフ[®]



Before



After

アスファルトシングル屋根の塗り替え用の下地調整材として耐久性に優れたアクリルシリコン樹脂系のサーフェーサーが誕生しました。下地の動きに追従する柔軟性を示し、マンション・戸建住宅に使用されているアスファルトシングル屋根の塗り替えに最適です。

さらに上塗材として超耐候性の水性ヤネフレッシュシリコン艶消しを使用することにより、シングル屋根の持つ落ち着いた風合を蘇らせるとともに、より耐候性に優れた塗膜を形成します。

特長

1 優れた耐候性・耐久性

水性シングルサーフには架橋タイプのアクリルシリコン樹脂を採用しているため、過酷な環境下の屋根においても優れた耐久性を発揮します。さらに、上塗材としてアクリルシリコン樹脂系の水性ヤネフレッシュシリコン艶消しを使用することにより、より耐候性に優れた塗膜を形成します。

2 柔軟性

塗膜は柔軟性を示し、柔軟なアスファルトシングル屋根に追従します。

3 優れた付着性

架橋タイプのアクリルシリコン樹脂の採用により、下地との優れた付着性を示します。

4 落ち着いた仕上がり

上塗材として艶消しタイプの水性ヤネフレッシュシリコン艶消しを使用することで落ち着いた仕上がり感が得られます。

a good point

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整 *1	<ul style="list-style-type: none"> ● 高圧水洗 (5~10MPa≒50~100kgf/cm²) で、ごみや汚れ・こけ・死膜などを除去してください。 ● 高圧水洗ができない場合、ホースで水を流しながらデッキブラシ、たわし、皮スキなどで表面に付着したごみや汚れ・こけ・死膜などを除去してください。 ● シングル部材の反った部分は接着剤で接着を行ってください。 							—
1. 乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ● 水洗後は、十分に乾燥を行ってください。(冬期3日間以上、夏期2日間以上) *2,3 ● 下地が雨や結露などで濡れている場合も、十分に乾燥を行ってください。 							—
2. 下塗り	水性シングルサーフ	100	0.5~0.9	1	—	4以上	—	ローラー、刷毛 エアレスプレーガン 吐出量：600~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	*5,7 3~15	—					
3. 上塗り	水性ヤネフレッシュシリコン艶消し *8	100	0.28~0.32	2	2以上	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレスプレーガン 吐出量：600~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	*6,7 5~15	—					
4. 縁切り	● 上下のシングル部材が塗料で接着する箇所は縁切りを行ってください。							—

*1) 塗り替えでは、必ず高圧水洗またはブラシによる水洗いを行ってください。これが不十分であれば、経年後、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因となることがあります。

*2) 水洗時は滑りやすくなるため、十分に注意してください。

*3) 乾燥が不十分な場合、密着性が低下し、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因となることがあります。

*4) 所要量は、被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。下地に劣化が見られ、吸い込みが激しい場合は、むらが発生しやすくなりますので、再度下塗材を塗装してください。また、特に劣化の著しい下地については、不具合の可能性もあるため塗装は避けてください。詳しくは最寄りの各営業所にお問い合わせください。

*5) 下塗材の希釈率は、スプレー塗り時で「5~15」、刷毛・ローラー塗り時で「3~5」となります。

*6) 上塗材の希釈率は、スプレー塗り時で「10~15」、刷毛・ローラー塗り時で「5~10」となります。

*7) 下塗材及び上塗材の希釈率は、色目及び施工時の気温により変化することがあります。ご了承ください。

*8) 上塗材として、水性ヤネフレッシュシリコン(艶有り)を使用しますと、艶むらが発生しやすくなりますので、使用しないでください。

*9) 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、(湿度85%以上)での施工は原則的に避けてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。

*10) 気象条件により被塗面に結露が発生した場合には、塗膜の密着不良を生じますので、施工を避けてください。(原則として午前9時~午後3時が推薦施工時間です。)

*11) 夏場など下地が高温時(50℃以上)に施工すると発泡、泡かみの原因となりますので、施工を避けてください。

*12) ゴミやほこり、砂、樹液などの汚染要因は、あらかじめ塗装前に水洗い等で十分に除去した後、さらに十分に乾燥させ、清浄な面にしてください。

*13) ディスクサンダーやワイヤーブラシ、サンドペーパーなどを用いて、さびを入念に除去してください。

*14) シングル部材の重なり部分はワイヤーブラシを用いて十分に汚れなどを除去してください。これらが不十分であれば、均一な仕上がり得られず、経年後の塗膜異状の原因となる場合があります。

*15) 旧塗膜に浮きや剥離箇所があれば、その周辺を含め、入念にケレン除去してください。

*16) 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避け冷暗所にて保管し、できるだけ早めに使い切ってください。

*17) 材料を希釈しすぎると、隠ぺい力不足やたれ、透けなどの仕上り不良、色別れ等の原因となりますので、注意してください。

*18) 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

*19) 十分な塗膜性能を確保するため、所定の塗回数、所要量を確保してください。

*20) 各標準施工仕様に記載の使用量及び間隔時間を守り、施工してください。

*21) 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。

*22) 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。

*23) 乾燥過程で水(降雨)などの影響を受けると白化することがあります。

*24) 積雪の影響を最も受けやすい軒先の部分、瓦棒の凸部はこすりつけるように増し塗りを行ってください。

*25) 施工時は、飛散防止のため、十分に養生を行ってください。

*26) 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。

*27) 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。

*28) 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りとは仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。

*29) 艶調整品(艶消し)は、被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率の差などにより、実際の艶と若干異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時に塗継ぎ箇所でも艶むらを生じやすい傾向があります。試し塗りの上、本施工に入ってください。

性能試験成績表

試験項目	結果	試験方法
低温安定性	異常なし	-5℃×18時間→23℃×6時間を3サイクル
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	異常なし	試料塗付後風速3m/sの風洞内へ放置
付着性	合格	シングル部材を基材とし、クロスカット法実施
温冷繰返し	異常なし	シングル部材を基材とし、 湿潤(23℃)×18時間→-20℃×3時間 →50℃×3時間を10サイクル
可とう性	異常なし	直径10mmの鋼棒を試験体塗付面を外側にし、90°に折り曲げる

用途

マンション・戸建住宅のアスファルトシングル屋根(不燃シングル)の塗り替え。

荷姿

種類	製品名	荷姿	標準塗坪
下塗材	水性シングルサーフ	15kg/缶	16~30m ² /缶
上塗材	水性ヤネフレッシュシリコン艶消し	15kg/缶	46~53m ² /缶

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

色目

上塗材と共色(若干薄め)になります。

危険情報と安全対策

製品の取り扱い、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行ってください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

